



平成24年度 たすけあい活動推進研修会

社協は10年先を見据えて走り始めています。

(栗山町社会福祉協議会 広報パンフレットより)

講演

「インフォーマルサービスへ
つなぐツールを考える」
～次代に備え心の改革を～」

と き：2月22日（金）
午前10：00～11：30

ところ：福祉保健総合センター
「きらり」会議室

講 師：
栗山町社会福祉協議会
事務局長 吉田 義人 氏

対 象：町民全般 申込み： 2月15（金）必切
興部町社会福祉協議会まで
ご連絡ください。
☎82-3300（村上）

どなたでも
ご参加いただけます！



『きっかけは地域の小さな声から。』
栗山町社会福祉協議会の主な取組み

- ・命のバトン(緊急情報を伝える仕組み)の配布
- ・在宅サポーターを採用(命のバトン配布世帯への定期訪問。情報の共有を各機関と連携)
- ・宅配電話帳(町内の商店街との協力)
- ・熟年人材登録(55歳以上の方が培ってきた技術を地域で教えていただく。)
- ・ボランティアポイントの導入(活動に応じてポイントがたまり公共施設の利用料として使える)
- ・ケアラー手帳の発行(*ケアラーとは...介護(ケア)をしている人。ケアラーの支援)
- ・まちなかケアラーズカフェの創設(ケアラーだけでなく地域の人の活動の場)

など



～担当 村上～
の想い

福祉の先進地、栗山町。
吉田局長さんは、とても熱意のある方で、
役場OBの利点を生かし、役場や関係機関と
協力して新しい福祉サービスを進めています。

「社協が“今”何をすべきなのか」
「社協の取組が町民のみなさんのどんな力に
なっているのか」など素敵なお話が
聴けること間違いありません！

ぜひ、お越しください！